

2011年（平成23年）9月1日（業務企画部発行）

株式会社日本バイオリサーチセンター

Nihon Bioresearch Inc.

〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地

TEL 058(392)2431 FAX 058(392)2432

URL: http://www.nbr.co.jp/



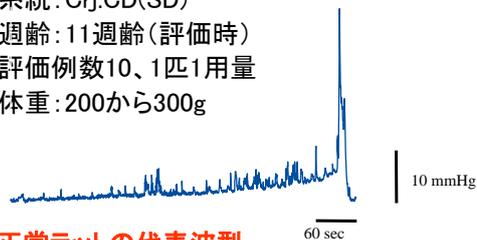
当社は、HS財団の動物実験第三者認証施設です

シストメトリー法を用いた膀胱機能評価

排尿障害は、超高齢化社会を迎え患者数が増加の一途をたどっている疾患です。弊社では、ラット、イヌ、ミニブタを用いてシストメトリー法による膀胱機能評価が可能です。

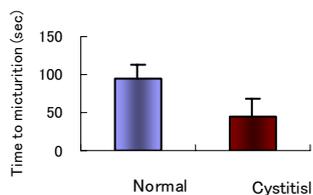
<ラット>

系統: Crj:CD(SD)
週齢: 11週齢(評価時)
評価例数10、1匹1用量
体重: 200から300g

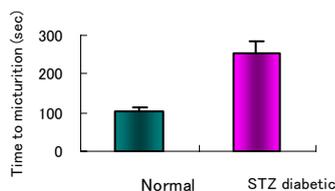


正常ラットの代表波型

正常ラットと膀胱炎ラットの排尿時間の比較

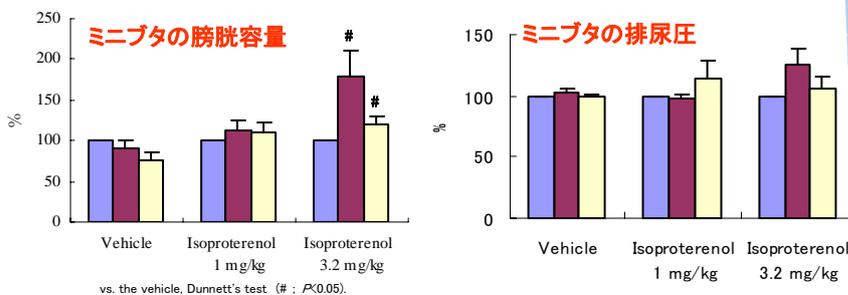


正常ラットと糖尿病ラットの排尿時間の比較

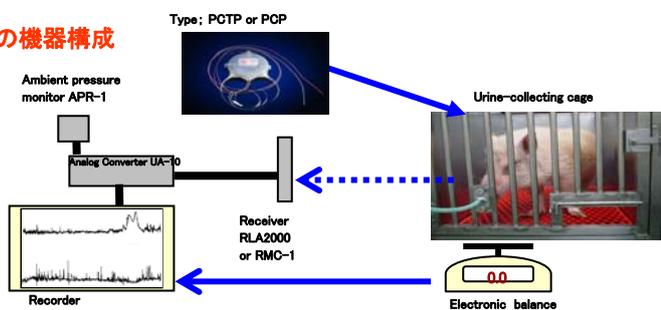


<ミニブタ>

系統: NIBS、雌
月齢: 7~9ヶ月齢
評価例数: 6頭
体重: 15~18kg



ミニブタの機器構成



佐部利 典彦のアートギャラリー(48)

岐阜県出身(1969~)

タイトル: 来迎、送迎之図

作者の言葉

日本美術の来迎図を意識しています。迎えに来る人、送る人、送られる人、観る立場が違うとどっちがどっちの人かわからない。でもそんなことを繰り返しながら日々、私たちは生きていく。

サイズ: SM
技法: 段ボールにボスカ、アクリル絵具



『心の絆 - その48 - 』

私のボランティア活動の一つに地元の小学生と中学生に、命の尊さを理解してもらう目的で「命の授業」という講演をしています。前臨床試験で多くの実験動物を使用する当社事業を通して命とは何かを語っています。日常生活で、命は一つしかないから大切にしないとよく言われ、私も小さい頃から何度も聞かされてきました。私は講演の中で、「ところで、命とは何でしょうかね?」、「命とは何処にあるのでしょうか?」、「命を見たことのある人?」と生徒さんに尋ねます。この質問に、生徒さんは当惑してしまいます。私は命とは時間だと説明しています。その時間とは生を授かった生物が、ただ1回だけもらえる時間で、自由に使うことができます。ただ、あとどれだけ残っているか誰も分からない時間でもあります。この時間の終わりが分からないところに真の命の意味深さがあります。生まれる時は予測ができますが、命が絶える時は予測できません。東日本地震による津波で、命(時間)の終焉を予測できた人がいるのでしょうか。物事には全てに目的があります。命を大切にすることは、その時々目的を果たすために、今という時間を懸命に生きることだと思えます。そんな時間が多く持てる人が納得性の高い、素晴らしい一生を送れるのだと信じます。